

活動報告（30年度 ①）

平成30年4月～5月実施分について

○市町村老人クラブ連合会会長・事務担当者会議（4月27日 あわぎんホール）

4月27日徳島市のあわぎんホールにおいて、本年度の市町村老人クラブ連合会会長事務担当者会議を開催、平成30年度県老連の各種事業を円滑に進めるため、その計画や予算、方針などについて説明、共通理解を図りました。この日も24市町村から市町村老連の会長、事務担当者ら47名が参加しました。



会議では県の担当課から30年度の高齢者福祉施策や3月に策定された徳島県における向こう3年間の高齢者福祉計画「とくしま高齢者いきいきプラン2018～2020」について説明がありました。県老連からは30年度の各事業の概要や行事予定の他、会員増強運動の全国における成果を上げた事例の紹介、新地域支援事業の老人クラブの参画事例等について説明しました。

また、会議の終わりには、会員増強の一助として活用を進める「老人クラブ活動紹介DVD」を参加者の皆さんにご披露いたしました。

○県老連女性委員会・若手委員会（5月23日、28日 あわぎんホール）



5月23日徳島市のあわぎんホールにおいて、女性委員会を開催、本年度の女性リーダー研修会の実施方針を決定するとともに、会員増強運動における女性会員の役割等について意見交換を行いました。

本年度の女性リーダー研修会については、神戸市にある各種セミナーを企画する「カナルプランニング」から提案された「笑顔で健康づくり～顔筋エクササイズで脳の若返り」を採用、笑顔を磨いて魅力的な女性を目指すためのトレーニング法などを学ぶこととしました。開催時期は11月下旬を予定しています。

会員増強では全国運動の状況や会員増を達成した老連に対するアンケート調査の結果

について説明，女性の特性をいかしてクラブの解散・休会防止や会員増強に努めてほしいとしました。

5月28日には同会場で若手委員会を開催，若手委員会主催による事業の実施方針などについて協議を行いました。

まず「高齢者地域リーダー研修会」の実施内容については，これまでの老人クラブの運営など基本事項に関する学習は継続して行い，例年行っていたレクリエーションの技法等の講習を各趣味やサークル活動などの助長できるような内容を行うことで企画することとなりました。開催時期は来年初旬を予定しています。



未加入者のきっかけづくりを目的とする「ニュースポーツ交流・初心者講座」は，これまでの種目以外で各地で取り組まれているニュースポーツを参考に，南部では阿南市において「ラダーゲッター」を，西部では吉野川市において「公式わなげ」を，中央では石井町において「ペタンク」を実施することとしました。開催時期は11月頃を予定しています。なお，これまで実施してきた種目については発展的に大会を開催するとして，本年度「囲碁ボール」の大会を実施する方向で進めることとしました。

また，新しい企画として県老連ホームページ上に各地の若手委員による独自の情報を発信することを目的としたコーナー「若手通信」の設置を提案，了承されました。9月頃のコーナー設置予定です。

○徳島老友新聞等編集委員会（5月30日 県立総合福祉センター）

5月30日県立総合福祉センターにおいて，徳島老友新聞編集委員会を開催，森河編集委員長（県老連理事，広報研修部部長）をはじめ，14名の編集委員（各市町村老連代表等）が参加，本年度の各コーナーの執筆当番などについて説明するとともに，老友新聞に関しての意見交換を行い，委員からは新聞を会員の勧誘の際のツールとして活用したいので，



老人クラブの魅力が伝わるような内容にしてほしい，各地の実際の活動などをもっと紹介してほしいといった意見が出されました。